

らくナビおりがみキルト



※この説明書は<S>・<M>共通です。
写真・イラストは<M>で説明しています。

用意するもの

- ・布地 S: 8×8 cm ※布地のサイズはシールのサイズの四方に1cmの余尺を設けています。
M: 14×14 cm
- ・アイロン、アイロン台
- ・はさみ (もしくは、ロータリーカッター・カッティングマット・定規)
- ・ぬい針、ぬい糸

○ 適している布

薄地～普通地
(シーチング、フロード、ローン、ボイル、ガーゼ、リネン、ちりめん、サテン、ジョーゼット、薄地ウールなど)

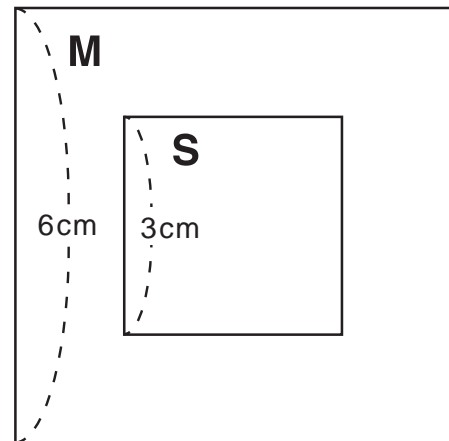
× 適さない布

- ・厚地 (デニム、帆布、パイル、コーデュロイ、キルティング、フェルト、フリースなど)
- ・ジャージー、ペロアなどニット素材
- ・皮革および合成皮革、コーティング加工布など
- ・ファー、ボアなど毛足の長い布
- ・ダブルガーゼなど端のほつれやすい布

△ 注意が必要な布

- ※ 別珍、フランネルなど毛足の短い起毛素材を使用した場合、シールをはがす際に表面の毛がはかれることがあります。
- ※ 糊づけされた布や油分を含む布などで、シールが接着しにくい場合は、事前に洗濯してください。

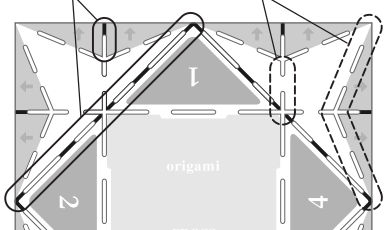
出来上がり 実物大型紙



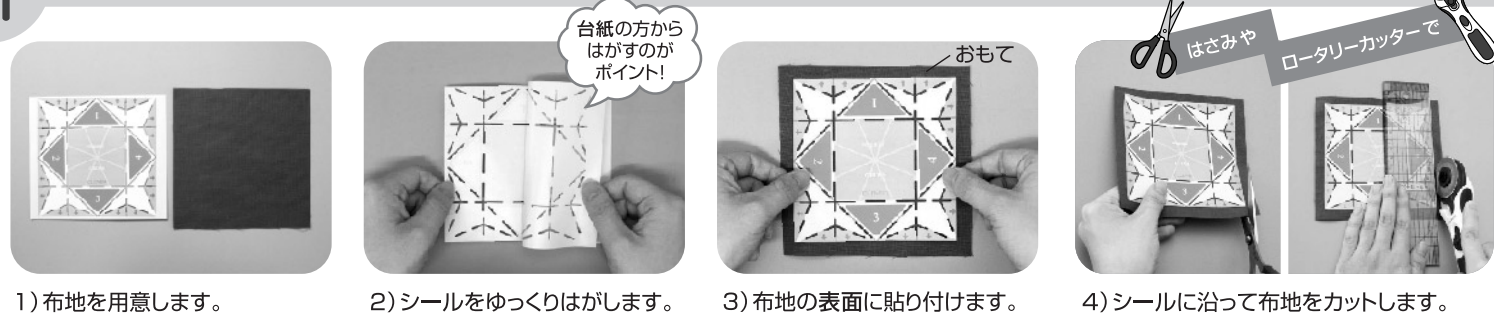
モチーフつなぎに必要な場合、ご使用ください。

「山折り・谷折りの説明」

スリットに、ラインが入っている箇所は「谷折り」になります。「山折り」になります。



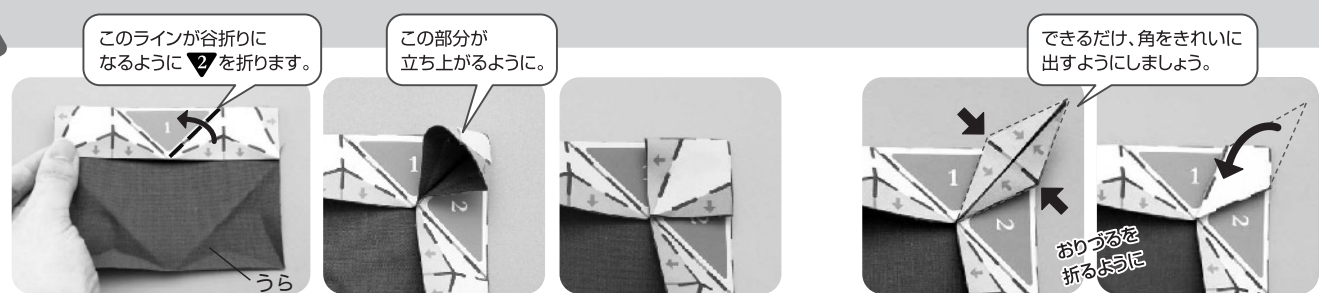
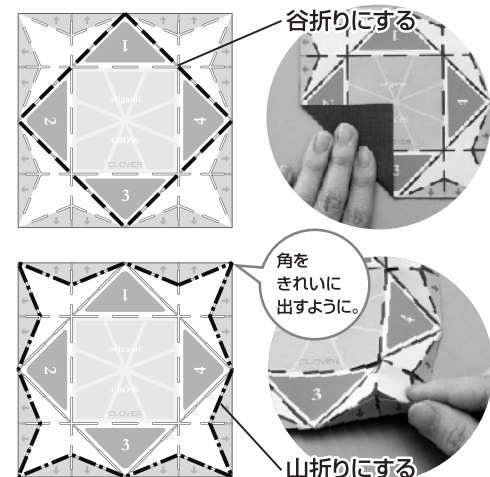
1 布地にシールを貼って、カットします



2 ナビにしたがって折ります

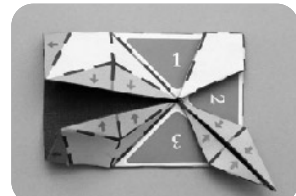
始めに図の部分に折りぐせをつけます

※ 同じシールをくり返し使用する場合、2回目以降は必要ありません。



1) 布地の裏面を上にし、①と②の部分で裏面側に折ります。

2) オレンジ色部分の矢印を合わせるようにしながら、菱形を作り、折りたたみます。



3) ③の部分で折ります。②と③の間を2)と同様に折ります。

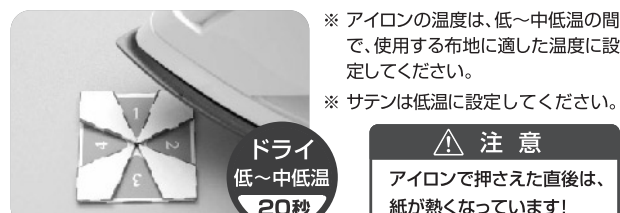
1)～3)が基本の折り方です。

残りの箇所も同じ要領で折ります。

★ ひだが開いてやりにくい場合は、ゼムクリップ等で固定しながら折ってください。

● 折れた状態 ●

3 アイロンで折り目をつけます



1) アイロンで全体を押さえます。その後、アイロンの先を使って、折り目を意識して押さえます。

注意
アイロンで押さえた直後は、紙が熱くなっています! ご注意ください。

★ ゼムクリップをしている場合は、全体を押さえた後、熱が冷めてからゼムクリップを外してください。



2) 熱が冷めたら、シールをゆっくりはがします。



3) はがした布地を、折り目通りにかたち作ります。



★ もう一度アイロンで押さえると、よりきれいに仕上がります。

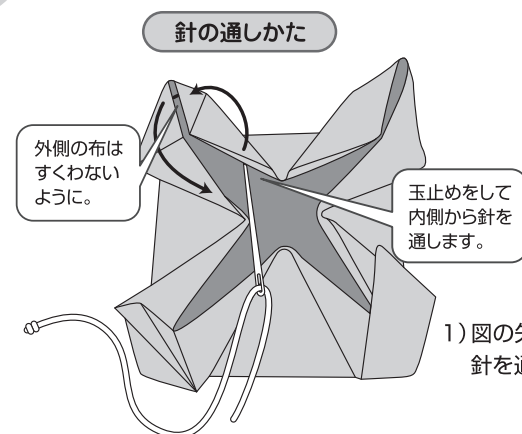
やぶれないようにていねいに扱えば、数回使用できます。

〈使用したシールをもう一度使うとき〉

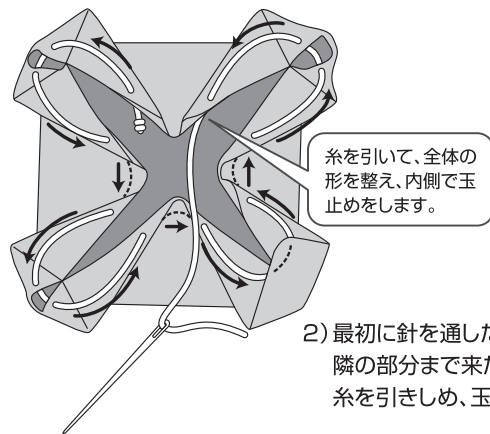
- ・ 2回目以降は、シールを布地に貼った後、アイロン(低～中低温)で軽く押さえてください。
- ・ 保管の際は、はがしたシールを台紙に貼り付け、元の袋に入れてください。

4 中心を縫い止めます

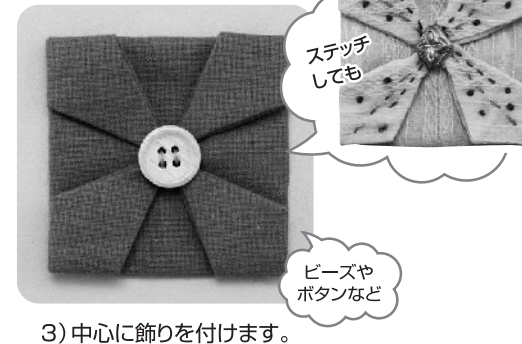
※ 作品によって、中に芯(ポリ芯やキルト芯)が必要な場合は、芯の中に入れてから中心を縫ってください。



1) 図の矢印の順番で針を通します。



2) 最初に針を通した箇所の隣の部分まで来たら、糸を引きしめ、玉止めをします。



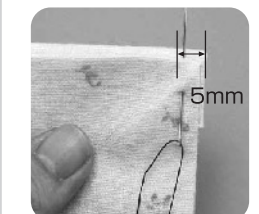
3) 中心に飾りを付けます。

完成

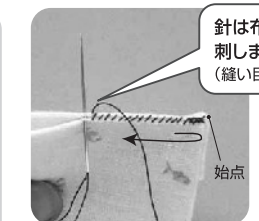
モチーフのつなぎかた

巻きかがり

折り山をすくって、一方に巻くように針を進めて縫います。

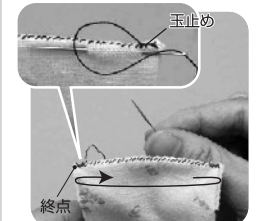


① モチーフを中表に合わせます。折り山から少し離れたところに針を入れ、端から約5mm内側の折り山に針を出します。糸を引き、玉止めを中に引き込みます。



針は布地に対して、直角に刺します。(縫い目は斜めに糸が渡ります)

② 始点の角まで、3目巻きかがりで戻ります。角まで来たら、終点の角に向かって巻きかがります。



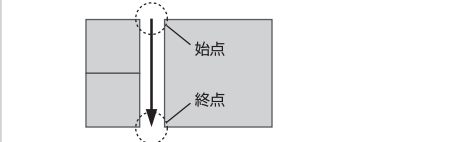
③ 終点の角まで来たら、3目巻き戻り、出たところで玉止めをします。玉止めのすぐそばに針を入れ、少し離れたところに針を出し、玉止めを中に引き込みます。

たくさんつなぐ場合

まず横の列をつなぎ、帯状の列を作ってから、上下の列をつなぎます。



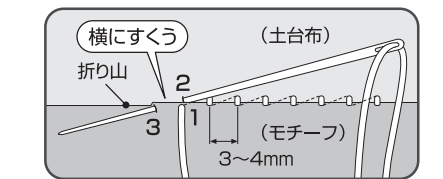
Sサイズ2つとMサイズがつながります



アップリケのしかた

奥たてまつり

モチーフの折り山に針を出し、その真下の土台布を横にすくって、また折り山に針を出します。



★ 縫い目は、糸を引くと目立たなくなります。

使用上の注意

- ・ 使用したシールを保管する際は、元の台紙に貼り付け、元の袋に入れて保管してください。
- ・ シールを布地に貼り付けたまま長時間放置すると、布地に糊が移行する場合があります。
- ・ アイロンを長時間、または中温以上であてると、布地に糊が移行する場合があります。
- ・ アイロンを使用する際は、やけどに充分ご注意ください。
- ・ 表面が特殊加工されている布地は、シールが充分接着できなかったり、熱により変質する恐れがあります。